悲しみ繰り返すまい

平和願い「戦没者慰霊祭」

「再び悲しみの歴史を繰り返さないために努力しましょう」と十月二十一日、「港区戦没者慰霊祭」が港区戦没者慰霊碑前（夕凪の三津神社横）で行われました。港区遺族会（高橋幸雄会長）が主催し、会員ら数十人が参列しました。

同会は第二次大戦で夫、兄弟、親などが戦死した遺族の集まり。会員は現在二百数十人。平和のため様々な活動を続けていますが、その中心がこの行事です。

黙祷のあと三津神社の祭主・祭員が祭事を進行し、参列者一人ひとりが碑に玉串を奉納。最後に高橋会長の挨拶文を事務局が代読しました。この中で同会長は「世界では今も悲惨な争いが、犠牲者が後を絶たない。再び悲しみの歴史を繰り返さないために一層の努力を」と呼びかけました。

「悲しみの歴史を繰り返すまい」と決意を新たにした「港区戦没者慰霊祭」＝10月21日

参列した吉川玖仁子さん（三先）は「三つ上の兄はフィリピンで戦死しましたが、骨箱に入っていたのは石ころでした。私は港区空襲で焼け出されましたが、大阪港へ逃げる途中、市電車庫の広場でたくさんの方が亡くなり、遺体を焼く煙が何日も絶えませんでした。若い人にこんな歴史を伝え残さねばなりません。それだけに、慰霊祭が二年に一度になったのは残念です」と話していました。

原爆も原発も同じや

南市岡で「大空襲を語る集い」

「戦争体験を語り継ぎ、地域に平和の力を」「原発と原爆について語り合おう」と八月八日、南市岡の田中機械ホールで「大空襲の体験を語る集い」が開催されました。「平和と福祉」を掲げるNPOみなとの主催で十一回目。区内外から約五十人が参加しました。

集いではまずDVD『大都市と原発』を上映。「都会のど真ん中に原発を造る」という知事の爆弾発言を巡るドラマを通し、原発がいかに危険で、その影響が大きく長く続くか、またエネルギーとしても失格かということが分かりやすく訴えられました。

上映後、NPOみなとの高橋健治さんは「原発は巧妙にPRされてきたが、放射能の影響は計り知れず、原爆被害は六十六年後の今も続いている。どちらも核による被害であり人災。人間の手で食い止めよう」と強調しました。

◆世代越えて語る場を

次いでNPOみなと代表理事の大和田幸治さん（全国金属機械労働組合港合同事務局長）が基調報告に立ち、「戦後、大量消費・個人主義・競争主義が煽られる中、より豊かで楽になるための手段として、その被害を知らされないまま原発が浸透していった。しかし大震災をきっかけに、これまでの社会に疑問を持ち、どんな社会を造るべきかに目を向ける人たちが生まれてきた。戦争と原発を一体で捉え、世代を越えて語り合える場を重ねていこう」と呼びかけました。

また大阪戦災傷害者・遺族の会の伊賀孝子会長は「弱い立場の民間人への補償が切り捨てられてきた。何としても空襲被害者等援護法は作っておきたい」と切実な思いを語りました。

参加した五十代男性は「高橋さんの話からは原爆も原発も同じやということが、大和田さんの話からは戦後社会の在り方こそが大災害を生んだということが分かり、とても勉強になった」と話していました。

「原爆も原発事故も人災。人間の手で食い止めよう」と様々な思いが語られた「大空襲の体験を語る集い」

読者コーナー

読者の皆さんの投稿を歓迎します。内容は自由ですが、掲載・不掲載の決定や文章上の調整は本紙で行ないます。匿名でもかまいませんが、内容確認などのため、必ず本紙と連絡がとれるようお願いします。手紙かハガキかファクスで送って下さい。

雑感

（池島・勝部泰臣78歳）

新聞・テレビも報じない。あの募金はすべて被災地に届いたのだろうか。聞くと見るではえらい違いとは昔からよく耳にした言葉だが、東北にしても、先の紀南の水害にしても、現地で目にした人は驚くそうである。自然の脅威と力、そしてその災害の惨たらしさに。まして原発災害は何をか言わんや。これは何もかも不透明だから始末に負えぬ。文明が発達し過ぎ、やたら合理、効率のみに走り、すべてが経済至上主義のアメリカの思潮の渦。自国の国民性、風土を犠牲にしてまでも国際社会の一員たらんとするのか。白い御飯さえ口に出来たらと欲のない男には、近ごろ何もかも狂って見え出したわい。

焼鳥店の若旦那など大地に根づいた記事

（東住吉区・59歳男性）

戦争体験者からの聴き取りや、ガラッと趣を変えて歌手の紹介―と硬軟使い分けた紙面を楽しく読ませてもらっています。町工場に銭湯、十月号では焼き鳥店の若旦那。親族に支えられての奮闘は微笑ましく、感動さえ覚えます。こういう大地に根を張った記事は地域振興にも繋がり、大事にしたいものです。

敬老行事を伝える温かな記事に感謝

（池島・46歳女性）

八十歳の母に敬老行事へのお誘いがありました。腰痛などのため出席できませんでしたが、あとで子供さんから可愛く丁寧なメッセージが届けられ、母はとても喜んでいました。「長年の貢献お疲れ様」（前号3面）では南市岡の敬老行事が細かく記され、児童の演奏や教頭先生の歌など心のこもった内容に、ほのぼのとした気持ちになりました。地元行事には参加できませんでしたが他地域での様子が分かり、感謝しています。

読者の作品から辻悦子さん

読み応え充分の紙面がんばって続けて！

（八幡屋・71歳女性）

毎号頁をめくるごとに「なぬー」とか「港区にもなかなかの賢人が」などと口に出しながらハマっています。「あさやけ」は読み応え充分。「みなとの若者たち」の津田君（前号1面）には「若いうちの苦労は買うてでも」と激励したく、今度覗いてみます。「戦争体験」（8面）は重い荷物を背負って生きてこられた方々の切実な心の声。未だ戦争は終わっていないのですね。もうあんな事はないと思っていたのに原発事故が…。いつになったら世界が平和になるのでしょう。港新聞は頑張って続けて下さい。私も頑張って読みます。

「人生劇場」川島さん更に頂をめざして！

（市岡元町・55歳男性）

「みなと人生劇場」の川島恵美子さん（前号まで6面に連載）。最後まで楽しく読ませて頂きました。「現実をしっかり捉え、勝手な解釈を加えず、ありのままを描き出す姿勢…」。この言葉は私が大切にしている「具体的現実の具体的把握」とぴったり一致します。先日も「天保山まつり」で歌わせてもらいました（7面に記事）が、アマチュアでも現実に根ざした歌を負けずに作っていきたい。私の妻が好きなルノワールは七十八歳の生涯を閉じる朝にアネモネの花を描き、「ようやく何か分かりかけてきた気がする」と語ったそうですが、川島さんも更に頂をめざして頑張って下さい。いつか画廊「リバリア」を訪問したいと思っています。

催しガイド

■アルコール健康講座　日頃の飲酒量を減らしたい人に講話とグループミーティングで節酒のコツを伝授。対象は区内在住者。定員十名。十二月八日（木）・一月六日（金）・二月二十三日（木）の三回連続講座（十三時半～十五時）、申込は十一月三十日までに電話か来所で港区役所保健福祉課保健活動グループ（☎六五七六―九九六八）へ。

■みなとこころの講座　退院できる病状なのに、「地域で暮らしたい」との思いを抱きながら十年以上も精神科病棟で暮らす人たち―。「病院から地域へ　当事者の思い…　～精神障害者の理解のために～」と題して、当事者・支援者・大阪市こころの健康センター職員が語る。サックス四重奏の演奏も。十二月三日（土）十三時半～十五時半、港区民センター一階ホールで。受講費無料。申込は十二月一日（木）までにハガキ・電話・FAX・メールのいずれかで港区社会福祉協議会港区ボランティアビューロー（弁天二―一五―一、☎六五七五―一二二二、FAX六五七五―一〇二五、minvb@osakacity-vnet.or.jp）へ（担当吉田）。

■司法書士による夜間無料法律相談会　「土地建物の売買・相続登記・多重債務など法律問題で困っている人に役立てば」と大阪司法書士会西支部が実施。十二月二十日（火）午後六時十五分～九時十五分に弁天町市民学習センター（オーク200七階）講堂で。事前予約不要。☎六五三四―四〇八〇尾田事務所。

■池島ふれあいまつり　地域の誰もがふれあい交流できる住民手づくりの健全な文化の場として開催される毎秋恒例の催し。三十一回目。十一月二十三日（水祝）十～十五時半、池島公園（雨天時は池島小講堂）で。入場無料。①ふれあいステージ（吹奏楽・幼児の歌と踊り・小学生の演技・障害者作業所のステージ・生涯学習ルームのコーラス等）②ふれあい広場（金魚すくい・木工教室・シャボン玉作り・けん玉＆コマ遊び等）③いこいの広場（健康相談・折り紙作り・わらぞうり作り等）④ふれあいキッズ（紙芝居・手づくりおもちゃ等）⑤模擬店・バザー⑥抽選―など楽しい企画が毎年好評＝**写真は昨年の会場風景**。池島地区社会福祉協議会と海の子学園池島寮が主催。☎六五七一―〇二〇〇海の子学園池島寮。

■自閉症児を応援する気エネルギーワーク　プロの気エネルギー療法士が「自閉症児の体や心が少しでも楽になれば」と始めた。「気楽な参加」を呼びかけ。参加費無料。要予約。毎月第二・四土曜（十一月は二十六日、十二月は十、二十四日）十五～十八時に松井整骨院内で。弁天四―一〇―二六、☎六五七二―一一六五。

熱帯魚 金魚
この広告お持ちの方は10%引きしますよ!
★水槽・藻・餌など関連品充実 ★アフターサービス親切
市岡2-1-31 みなと通り沿い 小川病院西50m
アクアベース 港エンゼル
営10:00～19:00 休毎週水曜日 ☎6575-2596

ワンちゃんに関する事なら何でもご相談下さい
ワンワンお悩み相談会開催!!
11/19(土)20(日)26(土)27(日)
11～18時 要予約 各日定員10名 30分2000円(税込) 延長15分ごと500円(税込)
ドッググッズ&トリミング Studio for Dog...
弁天4-9-25 マリンコート1F ☎6599-0363 営10:00～19:00 休火曜・第3月曜
動物取扱責任者:山本恵 登録番号:保管06O130B (登録H18.10.23～H28.10.22有効)